調査票	令和06年度

施設カルテ

施設番号：456　　施設名：新若草港漁具倉庫

施設の概要

所在地	京町818-473	運営形態	その他				
所属課	都市整備課	年間運営日数（日）	365				
利用圏域	地域	運営時間※1	開館		閉館		
コミュニテイ区分	中部	運営人員（人）※2	正職員		任用職員		
施設用途	産業系施設		その他				
中分類	産業振興施設	指定管理者・委託者等	大分県漁業協同組合				
設置目的	別府港北浜地区整備に伴い漁業補償の一環として整備されたが、商業施設建設に伴い、代替施設として新若草港に移設された。管理は大分県漁業協同組合が行い、一般市民には開放していない。	防災拠点施設指定	指定なし				
		最寄りの類似施設	施設名	若草漁具倉庫[民間]	距離（m）	70	
設置条例	—	外観					
施設の現況	開設年月日：H19.7.9／主な利用者：漁協組合員／用途地域：商業地域／標高：2.5／駐車可能台数：なし						
建設費（円）	46,042,500						
取得価額等（円）	46,042,500						
補助金額（円）							
減価償却累計額（円）	25,829,834						
老朽化比率	56.10%						
施設概要	危険区域等の有無：津波／高潮 避難所の指定：無						

土地情報

敷地面積（㎡）	1,995.04
所有区分	公有

建物状況

名称	構造	階数	建築面積（㎡）	延床面積（㎡）	建築年月日	法定耐用年数	老朽化状況※3	新耐震基準※4	耐震化状況	バリアフリー状況
新若草港漁具倉庫	鉄骨造	1	246.65	240.00	2007/07/09(築17年)	31	老朽化対策の検討が必要	○		全く対応していない

スペース構成の状況

名称	利用料収入（円/年）	延床面積(㎡)	年間利用者数（人/年）	利用目的別 利用者内訳（人/年）					利用状況	稼働率(%)	備考
				主催事業	サークル	地域利用	官庁利用	一般利用			

※1：24時間の場合は0:00～23:59と表記している

※2：業務時間の割合で按分を行った場合は、小数点で表示している

※3：稼働年数が耐用年数の
1/3未満　：問題なし
1/3以上2/3未満：老朽化対策の検討が必要
2/3以上　：老朽化が進行している

※4：1981年6月1日以降に建築確認を受けたものを○とする

調査票	令和06年度

施設カルテ

施設番号：456　　施設名：新若草港漁具倉庫

収入の状況

項目		令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)
収入	施設使用料収入	0	0	0
	財産貸付料収入・目的外使用料収入	0	0	0
	負担金	0	0	0
	その他の収入	0	0	0
収入合計（円）		0	0	0

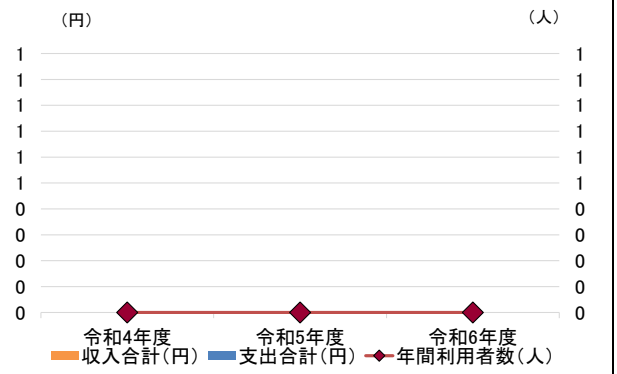
利用状況

項目	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)
利用者	0	0	0
年間利用者数（人）	0	0	0

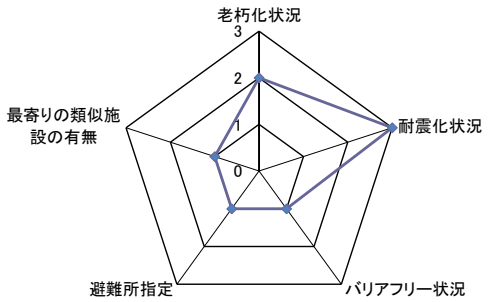
支出の状況

項目		令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)
直営_人に係る支出	人件費	0	0	0
直営_施設に係る支出	光熱水費	0	0	0
	工事請負費・修繕料	0	0	0
	土地・建物の賃借料	0	0	0
	土地・建物以外のリース料	0	0	0
	施設・設備管理委託料	0	0	0
	施設に係る_その他	0	0	0
直営_事業運営に係る支出	事業委託費	0	0	0
	事業物件費（需用費・役務費等）	0	0	0
	事業運営に係る_その他	0	0	0
指定管理料	指定管理料	0	0	0
支出合計（円）		0	0	0
利用者1人あたりのコスト（円/人）		0	0	0
1㎡あたりのコスト（円/㎡）		0	0	0
稼働日あたりのコスト（円/日）		0	0	0
支出に対する収入の割合		100.00%	100.00%	100.00%
減価償却費（円）		1,519,402	1,519,402	1,519,402
減価償却費を含む支出合計（円）		1,519,402	1,519,402	1,519,402
減価償却費を含む支出に対する収入の割合		0.00%	0.00%	0.00%

収支と利用者数の推移



レーダーチャート



老朽化状況についての判断方法	建物状況の老朽化状況により点数の決定を行い、 平均値を施設の得点とする。（小数点以下四捨五入） 『問題なし：3点』 『老朽化対策の検討が必要：2点』 『老朽化が進行している：1点』 『未登録：0点』
耐震化状況についての判断方法	新耐震基準が「○」の場合は3点とし、 それ以外の場合は建物状況の耐震化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。（小数点以下四捨五入） 『耐震化状況　実施済：3点』 『耐震化対策中：2点』 『耐震化対策が必要：1点』 『未登録：0点』
バリアフリー状況についての判断方法	建物状況のバリアフリー状況により点数の決定を行い、 平均値を施設の得点とする。（小数点以下四捨五入） 『全対応：3点』 『一部対応：2点』 『未対応：1点』 『未登録：0点』
避難所指定についての判断方法	避難所指定の建物がある場合は3点とし、 ない場合は1点とする。
最寄りの類似施設の有無についての判断方法	最寄りの類似施設がない場合は3点とし、 ある場合は1点とする。